

外国人のための日本語 学習辞書について考える

筑波大学名誉教授
砂川有里子



外国語として日本語を学習する人々の数は年々増えています。日本のさまざまな職場で働く外国人やその家族、技能実習生、留学生、趣味として日本語を学ぶ人々、海外で教える現地人の日本語教師など、多様な属性を持つ人々がそれぞれの目的に応じて日本語を学んでいます。彼らが日本語を理解し表現できるようになるためには、使い勝手のよい日本語学習辞書が必要です。しかし、残念ながら今のところ、その要求を十分に満たせる状況にはありません。

つくば談話会では、日本語学習者の辞書使用の状況や辞書引きの際の問題点を述べるとともに、既存の日本語学習辞書の観察を通して、日本語学習辞書開発の可能性について、ご一緒に考えてみたいと思っています。

日時：2021年3月19日(金) 13時～14時30分

会場：オンライン (Zoom) で実施いたします

※ 接続方法はお申込みいただいた方にお知らせいたします。

お申し込みは <https://ws.formzu.net/dist/S3525699/>

主催：筑波大学名誉教授の会 共催：茗溪会、筑波大学



つくば談話会は、筑波大学名誉教授の会のメンバーが自身の活動などについてお話しし、気やかな雰囲気の中で語り合うことを目的としています。
どなたも参加できます。お気軽にご参加下さい。

筑波大学名誉教授の会

〒305-8577 つくば市天王台1-1-1筑波大学学生会館内 電話：029-853-7955

Web: <https://eprofs-univ-tsukuba.org/>

お問い合わせ先：第6回つくば談話会担当 電話：029-853-8284